

# 山紫海碧



真面目に枝の剪定に取り組む三人娘

**つぎ植え**

祭りの期間は三月中で、普段は木の手入れが中心だそうです。観光客には海外の方も多く、英語、中国語、韓国語など話せる、職員としてすぐ採用されるそうです。

二十三日水総合的な学習の時間に中学生達が「つじ」の植え付け体験を実施しました。指導してくださったのは、東村村民の森・つじエコパークの玉村さんでした。東村のつじ園は昭和五年から五七年までの七年間の歳月をかけて造成した園です。四万五千本のつじ植え付けから始まり、現在では約五万本で四種類のつじが植えられているそうです。



ていねいに取り組む二人組



大量のアリをさけながら土をポットに入れる地道な作業だ。



丁寧に指導してくれた玉村さん



堆肥が入っていて、やや粘りのある土でした。天気にも恵まれて本当に良かったです。二人、作業を進めます。



二時間ほどかけて、二百本近くのつじを挿し木しました。日陰で乾燥しないよう管理します。



四つ葉のクローバを探した勝則さんプレゼントされご満悦のあき子先生

## 授業の様子

下の写真は、小一年生の国語です。国語は一週間に9時間あります。ひらがなを6Bの柔らかい鉛筆を使って、正しい筆順で書いていきます。基本中の基本をていねいにたたく、きれいに書けるようになるまで頑張ります。



てきぱきとポットに土を入れる



上の写真は小一・二年生の合同体育です。ボールを飛び越え、足ジャンケンに勝ち、相手チームの陣地に迫ります。脚力と敏捷性、バランスそしてジャンケンに勝つ運力が必要です。



下は、小四年生の理科の授業で植物の成長を観察するため、野菜(ヘチマ・いんげん)の種をまきました。芽が出ると、栽培園に移植し、大きく育てながら観察していきます。



右の写真は、小三年生の理科です。校内に育つ植物を観察し、図鑑などで名前や特徴を調べます。調べたこと・わかったことをまとめ、学級で発表します。国語の発表などに活かしたりして、表現力を高めます。



有銘幼小中学校  
学校便り 47号  
山紫に海碧く  
H27.4.24